

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

保守や運用を含めたアプリケーション開発をサービスとして提供  
ローコード開発基盤 OutSystems を利用して、効率的な開発を支援

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長: 柘植 一郎、本社: 東京都港区、略称: CTC)は、ローコード開発基盤 OutSystems を利用したアプリケーション開発サービス「Managed Service Provider (以下: MSP)」を本日から提供します。CTC が保有する OutSystems 上でアプリケーションを開発して、保守や運用サービスも含めて提供するものです。また、既に OutSystems を利用しているお客様向けに CTC が開発した汎用的なモジュールを提供するサービス「Independent Software Vendor (以下: ISV)」の販売も開始します。DX の推進や新規事業の創出に取り組む企業に向けて展開し、3 年間で 200 億円の売上を目指します。

近年、ビジネス環境の変化に応じて付加価値の高いサービスをタイムリーに提供するために、アジャイル開発や DevOps といった手法を用いてアプリケーション開発に取り組む企業が増えています。課題の解決につなげるためにはビジネス知識も必要とされるため、自社内での開発に取り組むケースも増加していますが、開発を担う人材だけでなく、開発基盤の運用やメンテナンスにも IT に精通した人材が必要になります。

MSP は、CTC が保有する OutSystems 上でアプリケーションを開発して、保守や運用サービスも含めて提供するサービスです。OutSystems のユーザー管理やバージョンアップなどの運用サービスが含まれているため、お客様の負担軽減につながります。契約期間は 1 年間で、開発したアプリケーションと OutSystems を利用するユーザー数に応じた従量課金のサービスです。OutSystems のライセンスを購入せずにアプリケーションを利用できるため、初期投資を抑えて自社のビジネスに合ったアプリケーションの開発や利用を行うことができます。

また ISV については、OutSystems での開発において汎用的に使われる、CTC が開発したモジュールやソフトウェアを、既に OutSystems を利用しているお客様向けに販売するサービスです。長年の OutSystems の提供や関連する開発ビジネスで蓄積したノウハウに基づき、ログ出力やアーカイブ機能、バリデーションチェックなどの共通部品やエンタープライズ向けのアプリケーションテンプレートを揃えています。

CTC は、2015 年から OutSystems の日本での取り扱いを開始し、お客様のアジャイル開発や DevOps を支援してきました。近年では、OutSystems の効率的な導入や、お客様の内製化を支援する「OutSystems アクセラレーションサービス」も提供し、アプリケーション開発を通じたお客様ビジネスへの貢献を図っています。

今後も CTC は、OutSystems を中心にアジャイル開発に関連したサービスの拡充に努め、お客様の業務の効率化やデジタルトランスフォーメーションに貢献していきます。

※記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail:press@ctc-g.co.jp